

道路防災対策に関する説明会 ～頻発化・激甚化する災害に備えて～

我が国には、近い将来の発生の切迫性が指摘されている大規模地震が複数存在します。さらに、わかっているだけでも約2,000もの活断層があり、どこで、いつ大きな地震が起きてもおかしくない状況です。また、梅雨期や台風期に平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨等の被害が発生するなど、ほぼ毎年のように大規模な風水害に見舞われています。

道路分野においては、過去の災害を教訓にしつつ、橋梁等の耐震補強や土砂災害に対応した法面对策などの事前の対策や、大規模地震時の啓開計画の立案など発災時の対応に向けた備えを進めてきました。こうした道路の防災対策の取組みについて、近年の災害を事例に交えながら、最近の動向を紹介します。

日時 令和4年5月26日(木) 13:45 ~ 14:45

オンライン(ライブ配信)により行います。

当協会のホームページから参加申込いただいた方に、Zoomで視聴するためのアクセス情報をメールにてお送りします。

■後日、オンデマンド配信もいたします。期間は6月1日(水)～6月30日(木)です。

オンデマンドをご希望される方も申込が必要です。

プログラム

13:45 ~ 進行説明(国土交通省 道路局 企画課 大西課長補佐)



道路防災対策に関する最近の動向 ～梅雨期・台風期を前に～

国土交通省 道路局 環境安全・防災課 道路防災対策室

竹下企画専門官

申し込み方法

参加申込は当協会のホームページにアクセスし、
参加申込フォームからお申込みください。



お申し込みはこちら



前回までの開催内容

国土交通省道路局が取り組む道路施策
について毎月配信をしています。



内容については、下記のURLからご確認いただけます。

https://www.road.or.jp/event/course_old.html

